



私の

ちゃん情報!

写真を貼ってね!
(縦 6 cm × 横 7.5 cm)

名前: _____ 性別: _____

生年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

動物種: _____ 毛色等: _____

登録番号: _____

マイクロチップ: _____

特徴: _____

かかりつけの獣医さん

病院名: _____

Tell: _____

備考(常備薬等)

飼い主さんの情報

名前: _____

住所: _____

連絡先: _____



避難先での心がけ!

避難先では、ペットのニオイや抜け毛、排泄物の処理などが問題になります。周りの避難者やペットにストレスをかけないように、以下のことを心がけましょう!

【周りへの配慮】

- 人通りの少ない場所を選ぶ
- 抜け毛等の対策として洋服を着用させる
- 排泄物はすぐに処理する

【ペットへの気配り】

- 飼い主さん自身が、まず落ち着く
- 短時間でも体を動かし運動させる
- 撫でる・声がけなどをこまめに行い、ペットとコミュニケーションをとる



困ったときの連絡先

平常時に大切なしつけの相談、被災した際に動物が迷子になってしまった…

そんなときは、富山県動物管理センターにお電話ください。

富山県動物管理センター
富山県中新川郡立山町利田(常願寺川公園側)
TEL.076-462-3467

また、「とやま動物愛護ホームページ」では、しつけ方・飼養方法のポイントや、迷い犬ねこ情報、防災訓練などのイベント報告、譲渡会情報などさまざまな内容を発信しています!



「富山 動物愛護」で検索してね!

とやま動物愛護ホームページ



家族みんなで考えよう! 備えよう!

ペットの災害対策

パンフレット



災害時対策のチェック、ペット・飼い主さんの情報を書いた後は、防災バックの中にこのパンフレットも入れてね!



動物の安全対策として、
次のことを確認しましょう!



ペットの災害時対策 チェックシート



□ 飼育場所の安全対策をする!

普段、動物が過ごす場所の近くに、倒れてくる物や崩れる物がないかなどを確認しましょう。

- 飼育スペースを安全な場所に移す
- 家具の固定をする
- 補強や撤去

□ 家族で話し合いをする!

災害が起きた場合に備え、次のことを家族みんなで話し合いましょう!

- 家族間の連絡方法、集合場所
- 非常持ち出し袋など備蓄物資の保管場所と中身
- 動物を守る方法、避難方法
- 留守中の災害時の対処法



□ ご近所の方と連携する!

留守の際に被災した場合など、様子を見てもらったりできるよう、普段からコミュニケーションをとるように心がけましょう。

また、緊急時に動物を預かってくれる場所を確保しておくといでしょう。

**動物を災害から守るためには、
何より飼い主さんの命が大切です!**

**飼い主さん自身の安全対策確認も、
動物の災害対策につながります!**

□ 地域の防災計画等の情報収集!

住んでいる地域の防災計画や、避難所の確認をしましょう!そして、実際に動物を連れて避難してみましょう。所要時間や危険な場所の確認も忘れずに。

- 避難所の確認
- 実際に避難経路を歩く

□ 所有者明示をする!

被災すると、動物と離れ離れになることが想定されます。日頃から、所有者明示をしましょう!

- ・鑑札、狂犬病予防注射済票
- ・迷子札
(飼い主の氏名、連絡先、住所等を記載)
- ・マイクロチップ



□ 動物の健康管理としつけをしっかりと!

避難所や仮設住宅において、トラブルが起きないように、日頃から次のことを行いましょう!

《健康管理》

- ノミの駆除
- ワクチンの接種
- 不妊・去勢手術

《しつけ》

- 社会的トレーニング
- クレートトレーニング
- 「おいで」「待て」ができる 等

□ 防災用品を準備している。

人間の防災用品と一緒にしておくもの

- 救急用品
 - 処方薬
 - ハサミ
 - 包帯
 - 消毒薬
- 動物手帳
動物の既往歴・健康状態、飼い主の連絡先等を記載したもの
- 動物の写真
動物が行方不明になった場合に備え、飼い主と一緒に写っているものも用意すると良いでしょう。
- ガムテープ



動物の防災用品として準備するもの

- ペットフード、水(最低5日分)
- 食器
- リード
- ケージ、キャリーバック
- 衛生用品
 - ペットシート
 - タオル
 - ビニール袋 等



可能であれば用意するもの

- 毛布、バスタオル
- 手入れ用品
 - ブラシ
 - ドライシャンプー
 - 消臭剤
 - ウエットタオル 等
- おもちゃ
- ビニールシート

